

長岡特殊電線 株式会社

短納期で

多品種の電線を供給

納期
相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

多心ケーブル

業務
内容

最大60心の多心電線も

100V未満、または300V以下に対応した電線、ケーブルの製造を主体とする。材料は塩化ビニール（塩ビ）が中心で、耐熱性や難燃性を高めたタイプや、ハロゲンを含まないポリエチレン製のエコ電線も手がけている。用途は各種電子機器やFA機器、工作機械など幅広く展開している。多心タイプを得意としており、最大60心の太物まで手がける。高シェアの製品として「カールコード」がある。電線をスプリング状に成型したもので自由に伸縮する。移動機器への搭載に適しており、用途が広がっている。さらに平成26年に入ってカールコードにプラグを取り付けた「カールリタップ」を商品化し電線に付加価値を付けている。

強み

塩ビの大半を自社生産

自社で使用する塩ビのほとんどを自社生産している。国分工場（柏原市）で自家練りを行っている。「電線メーカーで自家練り工場を持つところは珍しい」と、長岡弘師社長は語る。自家練りのメリットは大きい。納期短縮につながるうえ、顧客からの細かい要望にすばやく対応できる。事実「細かい色指定が多い」とのこと、同社の強みの一つになっている。製品アイテムは



本社外観

ざっと10000種ほどあるが、独自の生産管理体制に加え、創業当初から多品種少量生産を続けてきた歴史で、フレキシブルかつスピーディーな対応を可能にしている。

品質
管理

基本を徹底して守る

多品種少量生産、短納期対応に特徴があり、顧客からも「品物がなければ長岡に頼め」と言われるほどで、柔軟な短納期対応で信頼も厚い。品質管理にも自信があり、顧客からも「当社の製品はクレームが少なく品質が安定している」と評価していただいている」と長岡社長は喜ぶ。多品種少量生産だけに、トラブルが発生しがちだが3S、5Sの基本を守り、それを社内に徹底させている。平成23年1月にはISO9001の認証を取得。社員の意識も目に見えて変わってきたという。

今後の
展望

小規模のメリット生かす

創業から45年が経過したが、時代の変化とともに電線の消費量は減少し、無線など代替技術の進展が目覚ましい。よって規模の拡大よりも中身を重視する方向性に変わりはない。小規模のメリットである小回りや対応の素早さを生かす。また技能伝承にも力を入れる。職人のスキルに頼る部分が多いからだ。また電線の生産工程は比較的複雑なので、定期的に配置替えを行い、多能工化を図っている。人員を増やさずに規模を維持するのは、1人が全ての工程を経験するのが近道だ。

COMPANY PROFILE

長岡特殊電線株式会社

大阪
26

ISO 9001

当社の
歴史

創業より45年経過しましたが、その間にも時代や業界は刻々と変化してきました。時には劇的な変化も経験してきましたが、「長岡特殊電線」としての伝統は今までも、そしてこれからも継承されていくように努力しています。伝統とは、時代のニーズに合わせて、「変えない信念」と「変える革新」があってはじめて伝統として醸成されていくものだと考えています。品質については、創業からずっと信念をもって維持・向上させてきました。納期については、時代の流れに合わせてパソコンや新たな管理手法などを柔軟に取り入れ、より早く、より効率的になるよう取り組んできました。これらの信念と革新があったからこそ今があり、そしてこれからあるのだと思います。

安定した品質を提供し、新しい価値を提案します。

代表取締役社長 長岡 弘師さん

■主な事業内容

機器用・通信用電線、
計装用ケーブルなどの製造

■主な取引先（納入先）

電線・電材商社、
機械装置メーカー、
電機メーカーなど

住所／〒581-0039
八尾市太田新町
9-11
TEL／072-949-7126
FAX／072-949-7588
創業／昭和44年2月
設立／昭和48年10月
資本金／1,000万円
従業員／26名

http://www.e-nagaoka.com/